

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 曙ブレーキ山陽製造株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-1201 岡山県総社市久代1966-8	
本票作成	部署名：技術1課				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車・産業機械のブレーキ製造 従業員420名(正規雇用のみ)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	吉備第一工場		岡山県総社市久代1966-8	
	②	吉備第二工場		岡山県総社市久代1920-3	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和2年度)			目標年度 (令和7年度)					
	4,858 t CO ₂			4,615 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和2年度) の排出量					
	①	吉備第一工場		2,784 t CO ₂					
	②	吉備第二工場		2,074 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	吉備第一工場、吉備第二工場 各工場の各セグメント生産数合算		基準年度	目標年度
			1.425 kg CO ₂ / (個)	1.353 kg CO ₂ / (個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和2年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

生産設備の効率化・稼働時間の工夫によりエネルギー使用量を抑制。
照明器具をLED更新など省エネ機器への置き換えも進める。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・ISO14000規格に沿った環境管理体制にて、改善を推進
- ・エネルギー管理統括者、企画推進者を中心に削減計画を立案、実施とする
(R3年度よりグループ企業含めての活動としている)

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
全社	蛍光灯⇒LED化 C02削減 2 t/年 水銀灯間引き C02削減 1 t/年
吉備第一工場	加熱排熱利用 C02削減 3 t/年 生産ライン統廃合による電力削減 1 t/年
吉備第二工場	長期休暇中の炉の完全停止 1 t/年

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全社	蛍光灯⇒LED化 C02削減 2 t/年 高効率モーターへの交換 C02削減 1 t/年
吉備第一工場	加熱排熱利用 C02削減 3 t/年 生産ライン統廃合による電力削減 1 t/年 接着炉循環ファンINV化 C02削減 11t/年 接着炉循環ファン回転数見直し C02削減 1 t/年 天井水銀灯をLEDへ更新 30 t/年
吉備第二工場	長期休暇中の炉・設備動力・コンプレッサー・工水ポンプの完全停止 1 t/年 天井水銀灯をLEDへ更新 30 t/年

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

昨年度にてR3年度～R7年度の5箇年計画を提出致しましたが、これまでの原単位基準としてきた製品以外の製品が増加。生産品の構成変化が年々増加しています。以上にて生産数の基準を変更し再度計画表を提出致しますので宜しくお願い致します。